超強力レイドバトル用ダウンロードカード 「魔人・ファレグ」デッキ



















超強力レイドバトル用ダウンロードカード 「魔人・ファレグ」デッキ



















超強力レイドバトル用ダウンロードカード 「魔人・ファレグ」デッキ



ターゲットブレイヤーは自分の捨礼からカードを 2 枚選び 除外する。その後、パーティー側の場のキャラ全てに X ダメージ を与える。 X は、この効果で除外したカードのコスト数の

【人類の個数】(「廃人・ファレグ」の HP か GO 以下の時のみ適用 ターゲットブレイヤー以外の相手ブレイヤーは、自分の捨札 からカードを 2 枚選び除外する。その後、パーティー側の場 のキャラ全てに X ダメージを与える。 X は、この効果で除外 したカード全てのコスト数の合計に等しい。

[Phaleg=Ives] -No.7 © SEGA



ターゲットプレイヤーは手札を2枚選んで捨て、メタメージ を受ける。 X は、この効果で捨てた自分のカードの コスト数の合計に等しい。

【人類の極致】(「魔人・ファレグ」の HP が GO 以下の時のみ適用) ターゲットプレイヤー以外の相手プレイヤーは自分の手札を 2 枚選んで捨て、X ダメージを受ける。X は、この効果で 捨てた自分のカードのコスト数の合計に等しい。

[Phaleg=Ives] -No.8 © SEGA





, ターゲットプレイヤーは手札を 2 枚選んで捨て、X ダメージ を受ける。X は、この効果で捨てた自分のカードの コスト数の合計に等しい。

【人類の極数】(「原人・ファレグ」の HP が 60 以下の時のみ適用) ターゲットプレイヤー以外の相手プレイヤーは自分の手札を 2 枚選んで捨て、X ダメージを受ける。X は、この効果で 捨てた自分のカードのコスト数の合計に等しい。

[Phaleg≡lves] -No.8 © SEGA



ターゲットプレイヤーは自分の捨札からカードを 2 枚選び、 手札に加える。その後、X ダメージを受ける。X は、この効果で 手札に加えたカードのコスト数の合計に等しい。

【人類の権致】(「魔人・ファレグ」の HP が GO 以下の時のみ適用) ターゲットブレイヤー以外の相手ブレイヤーは自分の搭札から カードを 2 枚選び、手札に加える。その後、X ダメージを 受ける。X は、この効果で手札に加えたカードのコスト数の (合計に等しい。

[Phaleg=lves] -No.9 © SEGA



ターゲットプレイヤーは自分の捨札からカードを2枚選び、 手札に加える。その後、X ダメージを受ける。X は、この効果で) 手札に加えたカードのコスト数の合計に等しい。

【人類の極致】(「廃人・ファレグ」の HP が GO 以下の時のみ適用) ターゲットプレイヤー以外の相手プレイヤーは自分の括札から カードを 2 枚選び、手札に加える。その後、X ダメージを 受ける。X は、この効果で手札に加えたカードのコスト数の 人合計に等しい。





パーティー側の場の前列に存在するコスト数がメ以下の キャラ全でを後列に移す。メは、ターゲットプレイヤーの手札 の枚数に等しい。この効果で後列に移動したキャラが3体 以下だった場合、ボス側の捨札から「人類の可能性の極致」を 1 枚選び、それをプレイする。

【人類の権致】(「風人・ファレク」の HP が 60 以下の時のみ適用) パーティー側の場のキャラ全てに X ダメージを与える。 X は、 ターゲットプレイヤーのデッキの残り枚数に等しい。



パーティー側の場の前列に存在するコスト数が X 以下の キャラ全てを後列に移す。 X は、ターゲットブレイヤーの手札 の枚数に等しい。この効果で後列に移動したキャラが 3 体 以下だった場合、ボス側の揺札から「人類の可能性の極致」を 1 枚選び、それをブレイする。

【人類の複数】(「風人・ファレグ」の HP が 60 以下の時のみ適用) パーティー側の場のキャラ全てに X ダメージを与える。 X は、 ターゲットプレイヤーのデッキの残り枚数に等しい。

超強力レイドバトル用ダウンロードカード 「魔人・ファレグ」デッキ



パーティー側の場の前列に存在するコスト数が X 以下の キャラ全てを後列に移す。X は、ターゲットブレイヤーの手札 の枚数に等しい。この効果で後列に移動したキャラが 3 体 以下だった場合、ボス側の捨札から「人類の可能性の極致」を 1 枚選び、それをブレイする。

【人類の極致】(「凡人・ファレグ」の HP が 60 以下の時のみ適用) パーティー側の場のキャラ全てに X ダメージを与える。 X は、 ターゲットプレイヤーのデッキの残り枚数に等しい。

[Phaleg=Ives] -No.10 © SEGA



ターゲットブレイヤーはダイスを 2 回振り、X ダメージ を受ける。X は、ダイスの出目の合計に等しい。ただし、 2 回とも同じ出目だった場合はダメージを受けない。

【**人類の極致】**(「魔人・ファレク」の HP が 60 以下の時のみ適用) ターゲットプレイヤー以外の相手プレイヤーはそれぞれダイス を 2 回振り、X ダメージを受ける。X は、ダイスの出目の

[Phaleg=Ives] -No.11 © SEGA



ターゲットブレイヤーはダイスを 2 回振り、X ダメージ を受ける。X は、ダイスの出目の合計に等しい。ただし、 2 回とも同じ出目だった場合はダメージを受けない。

【人類の権数】(「廃人・ファレグ」の HP からの以下のいい ターグットブレイヤー以外の相手 プレイヤーはそれぞれぞイス を 2 回振り、X ダメージを受ける。X は、ダイスの出目の 合計に等しい。ただし、2 回とも同じ出目だったプレイヤー はダメージを受けない。

[Phaleg=Ives] -No.11 © SEGA



ーゲットプレイヤーはダイスを 2 回振り、X ダメ・受ける。X は、ダイスの出目の合計に等しい。た1回とも同じ出目だった場合はダメージを受けない。

【人類の複数】(「魔人・ファレグ」の HP が 60 以下の時のみ適用) ターゲットブレイヤー以外の相手ブレイヤーはそれぞれダイス を 2 回振り、X ダメージを受ける。X は、ダイスの出目の 合計に等しい。ただし、2 回とも同じ出目だったプレイヤー はダメージを受けない。

[Phaleg=lves] -No.11 © SEGA



グターゲットプレイヤーは自分のデッキの一番上の カード名を予想し、確認する。その後、予想が 外れた場合は X ダメージを受ける。X は、この 効果で確認したカードのコスト数に等しい。

【人類の確数】(「帰人・ファレグ」の HP が60以下の時のみ適用) ターゲットプレイヤー以外の相等のフレイヤーは自分 のデッキの一番上のカード名をそれぞれ予想し、 確認する。その後、予想が外れたプレイヤーは メダメージを受ける。Xは、この効果で確認したカード のコスト数に等しい。

© SEGA



ターゲットプレイヤーは自分のデッキの一番上の カード名を予想し、確認する。その後、予想が 外れた場合は X ダメージを受ける。X は、この 効果で確認したカードのコスト数に等しい。

【人類の極致】(「扇人・ファレグ」のHPが60以下の時のみ適用) ターゲットブレイヤー以外の相手ブレイヤーは自分 のデッキの一番上のカード名をそれぞれ予想し、 確認する。その後、予想が外れたブレイヤーは メダメージを受ける。Xは、この効果で確認したカード のコスト教に等し、1 のコスト数に等しい。

© SEGA







超強力レイドバトル用ダウンロードカード 「魔人・ファレグ」デッキ



















超強力レイドバトル用ダウンロードカード 「魔人・ファレグ」ルール

ファレグ「……ふふ、貴方ならきっと来てくれると思ってました」

超強力レイドバトル「魔人・ファレグ」特別ルール:

超強力レイドバトル「魔神・ファレグ」に挑戦する場合、以下の「ルール1~10」を適用して ゲームを進めてください。

ルール1:パーティー側のデッキ構築ルールについて

パーティー側の各プレイヤーは「メインプレイヤー」と「サブプレイヤー」を1枚ずつ設定し、 デッキ構築時にはそれらのカードを混在させる事ができます。(ゲーム中は「メインプレイヤー」の 下に「サブプレイヤー」を重ねて置き、それら2枚を1枚のカードとして扱います。また、 「サブプレイヤー」は公開情報です)

ただし、「HP(デッキ枚数)」は「各プレイヤーカードの低い方の値」になり、 本来「メインプレイヤー」で使用できない「プレイヤーの能力」や「カード」の元々のコストは①上昇し、 「メインプレイヤー」が「黒のプレイヤー」の場合はマグを使用できません。

例えば「メイン/ダークファルス【巨躯】」・「サブ/フォース」の場合、 デッキ枚数は「48」になり、「ダークファルス【巨躯】」で本来使用できない 「プレイヤーの能力」や「カード」の元々のコストが①上昇し、マグを使用できません。

ルール2:「裏向きのPP」が持つ色の情報について

パーティー側の「裏向きのPP」は「メインプレイヤー」と「サブプレイヤー」が持つ、 両方の色の情報を持ちます。

ルール3: 「魔人・ファレグ」の攻撃力について

「魔人・ファレグ」が持つ、元々の攻撃力は常時Xとなり、このXには「"ゲーム開始時の"パーティー側のプレイヤーの人数の合計」に等しい数値が当てはめられます。 (つまり、「脱落したプレイヤー」も含まれます)

ルール4:各難易度において「ボス側がプレイするカードの基本枚数」について

「魔人・ファレグ」戦において、ボス側のターン中にプレイされるカードの基本枚数は 難易度毎に「イージー」は1枚、「ノーマル」は2枚、「ハード」は3枚、「ベリーハード」は4枚で 固定されます。(ただし「魔神・ファレグ」が持つ【人類の極致】が適用されている最中は各難易度で プレイされる基本枚数が「+1」されます)

ルール5: [EX] という表記があるカードについて

「魔人・ファレグ」に「イージー」・「ノーマル」・「ハード」で挑む場合、ボス側のデッキに [EX]を加えてゲームを開始します。一方で、「ベリーハード」で挑む場合は「魔人・ファレグ」の デッキに[EX]を加えずにゲームを開始します。

なお、「『イージー』・『ノーマル』はパーティー側が先攻でゲームを開始し、『ハード』・ 『ベリーハード』はボス側が先攻でゲームを開始する」という点は通常の協力レイドバトルのルールと 共通しています。

ルール6: [EX] という表記があるカードについての補足

「魔人と遭遇……!? ヒューイ」には「破拳ワルフラーン」を装備する事ができます。ただし、「色」や「クラス」・《六芒均衡》等の情報は持ち合わせません。
(「魔人と遭遇……!? ベガス・イリュージア」・「魔人と遭遇……!? オフィエル・ハーバート」も「色」や「クラス」等の情報は持ち合わせません)

ルールフ:「魔人・ファレグ」戦での【回復】について

「魔人・ファレグ」が場に存在する場合、パーティー側が使用する【回復X】は【回復1】に変換されます。(「魔人・ファレグ」が場に存在しない場合、パーティー側が使用する【回復X】は元々の値に戻ります)

ルール8:「ファレグ=アイヴズ」(キャラクターカード)が登場する際の処理について

「ファレグ=アイヴズ」が登場する場合、「魔人・ファレグ」の上に重ねてボス側の場の前列に 【ON】状態で移した後に「登場時」を解決します。(これはルール上の処理の為、 「破拳ワルフラーン」の効果が適用されている最中も前列に【ON】状態で移した後に「登場時」を 解決します)

また、このルールで前列に移す際に「魔神・ファレグ」に付与されているカードは破壊され捨札に 置かれ、「ファレグ=アイヴズ」がボス側の場にいる間は「魔人・ファレグ」(プレイヤーカード)は 無いものとしてゲームを進行させます。

ルール9:「ファレグ=アイヴズ」が場を離れる際の処理について

「ファレグ=アイヴズ」が場を離れる場合、「魔人・ファレグ」を元々の位置に【ON】状態で戻します。 (「ファレグ=アイヴズ」が登場する前に「魔人・ファレグ」が受けていたダメージは継続してゲームを 進行させます)

ルール10: 《魔人》が【連続射撃】を持ち合わせた際の処理について

《魔人》が【連続射撃】を持っている際に攻撃を行う場合、「"攻撃対象として適正な範囲内の" 『ターゲットプレイヤー』と『パーティー側の場のコストが最も高いキャラ1体』 | を選びます。

例えば「パーティー側の場のコストが最も高いキャラ1体」が「攻撃対象に選ばれない」といった 効果を持っている場合、その次にコストが高いキャラが攻撃対象になります。また、パーティー側の場に 攻撃対象として適正なキャラがいない場合は「ターゲットプレイヤー」のみが攻撃対象になります。

これに類似した例として「ターゲットプレイヤー」を攻撃対象に選ぶ事ができない場合は、「パーティー側の場のコストが最も高いキャラ1体」のみが攻撃対象になります。攻撃対象として 適正なカードが存在しない場合は、攻撃を行いません。